

要望・提案	掲載団体	事業名	事業主体	概要	目標	該当施策番号
県や他団体に対する要望や提案	団体名	No. 取組の名称等	貴団体名 又は 実際の取組団体名	取組の目標、概要、目標とする指標、事業費、実施年度等	数値目標又は定性的目標	富県宮城の実現の取組のうち、該当する施策番号を下記欄外から選択してください。
-	(社)東北経済連合会	6 国際物流情報交換会の開催	東経連	東北域内の物流関連企業や荷主企業による定期的な情報交換の場を官民共同により設定する。国際物流に関するニーズや意見の把握、実例の紹介等を行い、関係者の東北港湾に対する理解浸透を図る。	小口混載輸出など東北域内企業の輸出促進の支援。	4
JAグループの取組に対する連携と地域段階における行政・関係機関一体となった取り組みの強化	宮城県農業協同組合中央会	71 環境保全米全県運動事業	事業主体:JAグループ宮城(県下全JA・JA宮城中央会・JA全農みやぎ) 推進機関: ・環境保全米運動推進本部 ・食料安全・安心推進委員会	安全安心な農産物づくりと環境負荷軽減・資源保全の取り組み ○安全安心な農産物づくり ・生産履歴記載運動の適正実施指導 ・ポジティブリスト制及びGAPへの対応指導と遵守への取り組み ・みやぎ食の安全安心取組宣言の継続取組 ○環境保全米全県運動事業 ・JAS有機と特別栽培ガイドラインに準拠し環境保全に配慮した米づくり ・生産履歴記載や残留農薬検査等の取り組みによる「みやぎの食の安全・安心宣言」の着実な履行 ・環境保全の効果を発揮するための「点」から「面」への展開と、消費者の賛同と協調行動の促進による、県民運動へ	○安全安心な農産物づくり ・生産履歴記載: 県下全JA、JAの取り扱う米の100% ・ポジティブリスト制及びGAPへの対応: 県下全JAにおける適正対応 ○環境保全米全県運動事業 ・県下全JAにおける事業の取組(環境保全米づくり事業) ・H22年までに県下水稲作付面積の70%、販売数量の100%を環境保全米とする。	3
売上目標の設定を達成できるよう官民の連携強化を要望いたします	(社)宮城県情報サービス産業協会	51 事業共創委員会	宮城県(社)宮城県情報サービス産業協会	宮城県の「情報産業振興戦略」の重点5分野(組込み、OSS、情報セキュリティ、デジタルコンテンツ、保健医療福祉)に対する事業化への取り組み	組込み:80億 OSS:60億 情報セキュリティ:30億 デジタルコンテンツ:90億 保健医療福祉:50億	5
技術・ネットワークを必要とし、新たに雇用を要望している企業情報提供	宮城県中小企業団体中央会	45 UIターン推進事業	宮城県中小企業団体中央会	首都圏で定年を迎えたサラリーマンを県内企業に再就職斡旋。技術力向上・ネットワーク拡大等を図る	団塊世代の再雇用(10人)及び企業力向上	1,5
継続した支援を要望いたします	(社)宮城県情報サービス産業協会	48 人材育成事業	(社)宮城県情報サービス産業協会	(1)新人教育に関する事業 (2)中堅社員向け研修 (3)技術研修 (4)最新技術セミナー	会員企業への技術研修[年間]	5
県・市町村教育委員会による支援	東北学院大学	112 社会人学び直しニーズ対応教育推進プログラム(H19-21)	東北学院大学大学院工学研究科	21世紀のキーテクノロジーを学ぶことによる理科好き小・中・高教員の増大。	毎年30名の現職小・中・高教員向けに15講座を提供。	5
研究連携企業の斡旋	東北学院大学	111 ハイテク・リサーチ・センター整備事業(H18-22)	東北学院大学大学院工学研究科	特殊環境下における外場誘起によるナノデバイス、新材料の開発。		
建設経費への資金援助と税制面での規制緩和。	東北大学	101 サイエンスパーク設置事業	東北大学	世界最高水準の研究成果を基に、東北大学外との連携、将来を見据えた先導的・先駆的な産学連携研究を展開するため、中央棟の建設と企業・産業界による研究施設の親営を目指す。	独創性、実用性に富んだ東北大学発のイノベーションの創出、ベンチャー企業の創業が期待できるとともに、その集積により仙台地域にハイテク産業の創出と優れた人材の地元への定着。	1,5
県や他団体に対する要望や提案	仙台経済同友会	13 知づくり委員会	仙台経済同友会	産学連携、産業集積に関する問題について議論、検討する		1
県や他団体に対する要望や提案	仙台経済同友会	14 国際・観光委員会	仙台経済同友会	仙台の国際化及び観光振興に関する問題について議論、検討する		2 4
事業化支援を期待したい。	東北大学	98 次世代半導体製造用プロセスガスインラインモニタリング装置の開発	イデアルスター、東北大他	イデアルスター、日本エイピーアイ、東北大学他と化合物半導体製造プロセスにおける高純度ガス中の不純物(酸素等)濃度のダイナミックレンジ測定(ppb~ppm)の開発を行う。	2009年度中のテスト販売を目指す。	5
食材王国みやぎにおける積極的な支援を期待したい。	東北大学	97 宮城県産高機能大豆を利用した脱豆腐製品の開発	東北大学、太子食品工業、FMS	消費者味覚に対する課題となっていた「青臭み」「えぐ味」を欠失させた地域発の新大豆を利用して、従来の豆腐と違った嗜好性の高い革新的なスタイリッシュ豆腐の開発を行う。	FMSを活用し、市場を正確に把握した販路展開に対応する1アイテムだけでない商品群を、東北大の機能性評価やタンパク質解析を踏まえた上で、創出する。	3
他団体の方への周知と集客へのご協力を要望いたします	(社)宮城県情報サービス産業協会	46 地域情報化推進事業『東北ITソリューションEXPO2006』	(社)宮城県情報サービス産業協会 日本情報振興協同組合東北支部	会員のビジネスチャンスの拡大を図ると共に、一般企業ならびに個人に向けてITの普及を図り、さらに次世代を担う「学生層」に向けて宮城のIT業界に関する情報を提供しアピールすることを狙いとした展示とプレゼンテーション	[2007年度] ブース:71 プレゼン:24コマ 会社説明:42社 [2006年度] 出展:85社 プレゼン:22社 会社説明:23社 来場者数:2066名	5
中小企業組合、NPO、LLP等を活用して活性化を目指す企業の情報提供	宮城県中小企業団体中央会	36 組織化支援・運営支援	宮城県中小企業団体中央会	地域資源活用、団体商標取得、集団化、受注・販売の一本化等により事業経営の充実・強化を行う中小企業連携組織の設立を支援	設立支援 年間25件 運営支援 年間3,000件	1,2,3,5
バイオ関連事業振興に関する専任部署の設置と対応	宮城県農業協同組合中央会	76 バイオ産業への連携	事業主体:JAグループ宮城・行政・大学・関係業界	・バイオエタノール用多収穫稲作づくりの研究、 バイオプラスチック企業との連携 ・水田の多用途利用の実践	・行政と連携による、企業誘致、労働力、資源の提供による地域経済の貢献	3
宮城県による紹介、仲介	東北学院大学	109 基盤技術高度化支援に係る相互協力	東北学院大学、宮城県、ほか9機関	宮城県内企業における基盤技術の高度化推進。企業への機器の開放。	企業に対する技術的支援協力機関の連携的取組み。	5
宮城県による紹介、仲介	東北学院大学	110 東北学院大学産学連携推進センターにおける各種事業	東北学院大学産学連携推進センター	地域企業における研究開発等の助言・指導、技術者リフレッシュ教育等の提供。	宮城県を中心とする企業と連携して、産業教育及び技術振興を図る	1

要望・提案	掲載団体	事業名		事業主体	概要	目標	該当施策番号
県や他団体に対する要望や提案	団体名	No.	取組の名称等	貴団体名 又は 実際の取組団体名	取組の目標、概要、目標とする指標、事業費、実施年度等	数値目標又は定性的目標	富県宮城の実現の取組のうち、該当する施策番号を下記欄外から選択してください。
国・関係機関に具体化を働きかける。	(社)東北経済連合会	5	東北国際物流戦略チームの運営	東北地方整備局 東北運輸局 東経連	東北域内港湾・空港の利用促進で効率的な国際物流の実現を図る。LCL(小口混載)輸出支援、インランド・デポ(内陸通関拠点)の設置・活用、効果的なポートセールスの促進の3つの課題をWGにて重点的に検討。	H20.2までにWGでの検討結果を提言書としてまとめる。	4
農業振興策を充実強化させるための施策を実施するよう要望	宮城県市長会	114	国への要望	宮城県市長会	農業振興策を充実強化させるための施策を実施するよう要望		3

施策番号

- 1 育成・誘致による県内製造業の集積促進
- 2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化
- 3 地域資源を支える農林水産業の競争力強化
- 4 アジアに開かれた広域経済圏の形成
- 5 産業競争力の強化に向けた条件整備

資料6

参考
関連Webサイト等
-
宮城県『情報産業振興戦略』 http://www.pref.miyagi.jp/jyoho-i/senryaku/senryaku.htm
東北テクノロジーセンター http://www.tohoku-techno.net/
ラウンドテーブル合意事項
http://www.tohoku-it-solution-expo.jp/
http://www.eng.tohoku-gakuin.ac.jp/sangaku/index.shtml

参考
関連webサイト等
-